
コワレタセカイ

織田一菜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

コワレタセカイ

【Nコード】

N83200

【作者名】

織田一菜

【あらすじ】

特に何かに文句があるわけではありません。念のため。

眼鏡を外して見えるリアル
誰もがどこかで傷つく
誰もか空を飛ばうともかく
誰もか誰かを踏み付けていく
誰もかシタイを見ないフリ
誰もか他人をバカにする
何かを手に入れたと思ったら
すぐに手から零れ落ちる
どこかぶっ壊れたままのセカイを
心痛めたシタイ達が上から覗き込む

不平不満だらけのセカイを
墮落した天使達が羨ましが
得た物は手から零れ落ちるのは
留めようとしなだけ
セカイが壊れてるように見えるのは
自分が壊れてるだけ
いつだって誰だってただ光探して
生きているのは変わらないハズ

誰もか自分を肯定する
誰もか他人になすりつける
誰もか夢を見ることが出来ない
誰もか人のせいにする
真実なんて現れない
みつからない
そんな世界にどっぷり浸かった

馬鹿野郎共には

気付かないこと

「幸福は人の不幸の上に成り立つ」

痛みと苦痛だらけのセカイを

裸足で走る子供達が羨ましが

夢が見れないのは

見ようと努力しないだけ

真実が見つからないのは

見つけようとしないだけ

常に満足するセカイなんて

ありはしないハズなのに

全てを失ったなんて

被害者ぶった奴らが

善人の足枷となつてゆく

奪われたのはただ一つ

奪われたのはマトモな心

終わらない悲しみを嘆くのは

自分が終わってからでいい

終わってからじゃないと

悲しいかどうか分からない

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8320o/>

コワレタセカイ

2010年12月20日00時00分発行